

登場人物

ユリア(18)

美菜子(17)

奈美(18)

ユリア「今日どこ行く？」

美菜子「そうね、原宿にでも行っちゃおう？」

奈美「私は渋谷がいいな。」

その時だった。

パツ

3人「え!？」

そして3人は穴の中に落ちていく。

3人「イテテテ……。」

顔を上げてみるとそこは四畳半ほどの部屋だった。真ん中にはモニターが。

ユリア「え!？」

美菜子「どういう事!？」

奈美「開かない……。」

するとモニターの電源が入る。

「あなたたちにはとあるゲームに挑戦してもらいます。」

ユリア「ゲーム!？」

美菜子「出してよ!警察に通報するわよ!!」

「無駄無駄。ここは電波が通じないようになっている。この部屋を出たいなら私の主催するゲームに挑戦してください。」

奈美「もう仕方ないよ。」

ユリア「そうだね。」

「これからお三方にはこの部屋でおもらしをしてもらいます。」

ユリア「は!？」

美菜子「おもらし!?!したくない!!」

「ならこの部屋にずっと閉じ込めておきますよ。この部屋にトイレはありません。その机の上には利尿剤入りの水があります。それを飲み干してから我慢してください。」

ユリア「もうやるしかないわね。」

美菜子「そうね。」

おためしはここまで